



国関整企画第 3 号
平成29年4月25日

川崎市長
福田 紀彦 様

国土交通省関東地方整備局長
大西



直轄事業の事業計画等（川崎市関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当地方整備局における平成29年度事業計画等のうち、川崎市関連分について、
別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：	（全 般）	企画部	企画課	企画第一係
	（道 路）	道路部	道路計画第一課	計画第一係
	（港 湾）	港湾空港部	港湾管理課	管理第二係

平成29年度当初 川崎市における負担額 総括表

(単位：千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	-	-
道路関係	944,000	393,667
公園関係	-	-
港湾関係 (港湾海岸事業を含む。)	4,332,000	1,444,000
空港関係	-	-
合計	5,276,000	1,837,667

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成29年度当初 川崎市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)								地 方 負担額	H29年度事業内容	備考	
			内 訳							計				
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費						
国道357号	東京湾岸道路(神奈川県区 間)	L=35.1km	2,960	0	55,000	0	0	0	0	0	55,000	18,333	【多摩川トンネル】 ・調査推進: 調査設計 【東扇島地区】 ・調査推進: 調査設計	事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進 捗率は、神奈川県区間、横浜市区間を含む。 用地進捗率:約96% 事業進捗率:約51% 多摩川トンネル L=3.4km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事 業実施環境が整った段階で確定予定 東扇島地区 L=3.0km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事 業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				0	55,000	0	0	0	0	0	55,000	18,333	残事業費:約660億円	

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成29年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成29年3月31日時点である。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 川崎市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H29年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事業 車両費				
国道1号	川崎1号環境整備	L=2.8km	-	40,000	29,700	100,000	300	0	0	170,000	56,667	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 調査設計 用地買収推進: 小向東芝地区用地買収 工事推進: 改良工 	
国道15号	川崎15号環境整備	L=2.5km	-	0	5,000	0	0	0	0	5,000	1,667	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 調査設計 	
国道409号	川崎縦貫道路	L=8.0km	691	223,000	16,600	0	400	0	0	240,000	80,000	<ul style="list-style-type: none"> 調査推進: 調査設計 工事推進: 旭町地区ほか改良工 殿町地区ほか電線共同溝工 	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約98% 川崎市川崎区 L=4.4km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				263,000	51,300	100,000	700	0	0	415,000	138,334		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成29年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成29年3月31日時点である。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 川崎市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H29年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	—	—	—	14,000	2,000	0	0	0	0	16,000	8,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道15号	—	—	—	37,000	5,000	0	0	0	0	42,000	21,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道246号	—	—	—	37,000	5,000	0	0	0	0	42,000	21,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道357号	—	—	—	11,000	1,000	0	0	0	0	12,000	6,000	道路標識、区画線	
国道409号	—	—	—	11,000	1,000	0	0	0	0	12,000	6,000	道路標識、区画線	
合 計			—	110,000	14,000	0	0	0	0	124,000	62,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成29年度当初 川崎市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							計	地方 負担額	H29年度事業内容	備考
				内 訳										
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費					
国道246号	神奈川246号電線共同溝			313,000	26,400	10,000	600	0	0	350,000	175,000			
	溝の口(2)電線共同溝	L=1.4km	10	133,000	11,700	5,000	300	0	0	150,000		<ul style="list-style-type: none"> ▪調査設計 ▪支障物移設補償 ▪本体工事 	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定	
	梶が谷電線共同溝	L=0.8km	6	180,000	14,700	5,000	300	0	0	200,000		<ul style="list-style-type: none"> ▪調査設計 ▪支障物移設補償 ▪本体工事 	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定	
計				313,000	26,400	10,000	600	0	0	350,000	175,000			

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 川崎港（港湾管理者：川崎市）における事業内容等（港湾関係）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地 方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
川崎港	～東扇島～水江町地区臨港道路整備事業～												
	東扇島～水江町地区		540									平成30年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が 整った段階で確定予定	
	道路	2～4車線＝3,000m		<360,000> (192,000)							<360,000> (192,000)		<120,000> (64,000)
		3,173,390		683,956	460,000	11,566	0	3,088	4,332,000	1,444,000			
計				<360,000> (192,000)						<360,000> (192,000)	<120,000> (64,000)		
				3,173,390	683,956	460,000	11,566	0	3,088	4,332,000	1,444,000		

< >書きは平成28年度国債の平成29年度支出分で内数

()書きは平成29年度国債の平成29年度支出分で内数

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。